

# TOYO

INFORMATION MAGAZIN of  
KAGOSHIMA BRANCH  
TOYO UNIVERSITY  
ALUMNI ASSOCIATION 2013 Vol.8

 東洋大学校友会 鹿児島県支部  
平成25年度版 支部会報

東洋大学南水会 鹿児島県支部 南水会通信

## CONTENTS

- 02-03 松下支部長挨拶
- 04-05 平成25年度 ビジュアル会務報告・新年会
- 06-07 レディース会・全国代議員会・校友大会
- 08-09 鹿児島県支部総会・南水会合同懇親会
- 10-11 会計監査報告・九州ブロック交流会
- 12-13 南水会通信
- 14-15 校友職場訪問
- 16-17 夢を語る〜ドリップラ 藤原&西村 校友対談
- 18 セカンドライフ・スローライフ
- 19-21 発掘ザ校友 池田&金井 観光科卒校友対談
- 22 書籍「東洋大学出身の挑戦者たち」紹介
- 23 新年会のお知らせ、他



鹿児島県支部長  
松下 健一

## 校友会は平成26年に 創立120周年を 迎えます。

校友の皆様におかれましては、益々、御健勝で御活躍のことと存じます。

東洋大学校友会は、東洋大学を巣立った全28万4000名校友の拠り所となる組織です。本年創立119年を迎え、全国61支部を拠点として、友好団体を加え、会員相互の親睦交流を図り、大学の興隆発展に寄与することを目的として活動しています。

昨年、母校東洋大学は創立125周年を迎え、11月23日に白山キャンパスに新たに建設された125周年記念館を会場として盛大に記念式典・祝賀会が挙行されました。本会も代議員会・臨時代議員会の決議を経て3億円の寄附を行い、校友団体・個人の寄附などを加え総額は4億765万円(寄附者2810名)となりました。

校友の皆様のご支援、御協力に対して厚く御礼申し上げます。建学の精神を生かす研究・教育上の支援を行うとともに、本会の恒久的な維持発展を期して平成25年度の重点方針と大学の近況を以下に示します。

### 重点方針

- 1 平成26年9月7日(日)開催の校友会創立120周年記念式典に向けて、校友の同窓意識を高め、相互の交流を深めるため、清新・活発な校友会活動を積極的に推進する。
- 2 本会の目的を達成するため、本部と支部各ブロックおよび関係団体との連携を深め各種の企画を行い、組織の活性化を進めて財政基盤の安定を図る。
- 3 母校への支援として、学生の学術研究・文化活動・スポーツ活動を積極的に援助する。

### 大学の近況

- 1 平成25年1月に㈱日本格付研究所(JCR)より、5年連続で「AA」の格付けを取得。格付けの見直しは「安定的」
- 2 平成25年4月より食環境科学部を板倉キャンパスに新設。文学部に東洋思想文化学を増設。
- 3 平成25年4月より国際地域学部・国際地域学研究所・法科大学院が白山キャンパスにて教育研究活動開始。
- 4 平成25年度私立大学一般入試志願者数第10位(69490人/学則定員/5404人)。前年比5983名増。
- 5 平成25年4月より北島康介を育てた平井伯昌氏が東洋大学法学部企業法学科准助教兼水泳部監督に就任。  
ロンドン五輪男子400M個人メドレー銅メダリスト萩野公介、男子200M平泳ぎ世界記録保持者山口観弘、ロンドン五輪女子400Mリレー代表内田美希が入学。

また、今年度よりブロック交流会(九州・沖縄8県支部)が始まりブロック単位で各種事業を行い、より多くの校友の参加を目指すため活動費の援助金の予算措置も新設されました。第1回目が11月9日に熊本で開催されました。今後も一層の交流の輪が広がるものと信じております。校友の皆様のご支援、御協力をよろしくお願い申し上げます。



鹿児島県支部総会・雨水会合同懇親会 2013.7.13

鹿児島県支部・雨水会合同

← 2014年1月25日(土) 新年会を行います。詳細案内は23ページ上をご覧ください。



### 校友会・雨水会 新年会 1.12(土)

**祝**  
箱根駅伝準優勝  
村田選手ボクシング金メダル受章  
山口観弘選手世界新記録  
場所／ホテル・タイセイアネックス・参加者20名

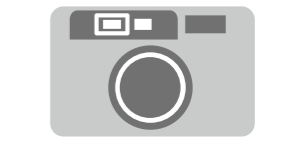


高口先生、横山さん  
豊島さん、斜木さん、栄さん  
下之園 前雨水会支部長  
また新年会or支部総会で  
お会いしましょう!

スピーチで場を盛り上げる  
下之園前雨水会支部長

高口校友による  
乾杯の首領

Month	Day	会務内容	掲載ページ
1	2・3	第89回 箱根駅伝 東洋大学陸上部 準優勝	5
	12	校友会鹿児島県支部・雨水会・合同新年会@タイセイアネックス (20名)	
	31	支部会報ならびに各種支部助成金申請書提出 松下・西元	
3	8	平成25年度 花見会の打合せ (天候により今回は中止) 松下・西元	10
4	6	平成24年度 収支計算書・平成24年度収支予算書提出 松永	
5	3	今期支部総会に向け役員会@東洋警備 松下・西村・松永・西元	7 7 7
	18	校友大会のど自慢大会・九州沖縄地区予選会(暫定) 松下・奥村・西村・松永・岩城・西元	
	19	校友大会に参加@東洋大学 松下・西村・奥村・松永・西元	
	21	校友大会~のど自慢大会出場~7位入賞 奥村・松永・西元 支部総会の案内ハガキデータ作成・本部に入稿 西元	
6	3	支部総会の案内ハガキに挨拶文を一筆入れて発送 西村	10 6
	22	支部監査(平成24年度) 松下・中野・有村・松永 総会準備会議 松下・西村・松永・西元	
	25	レディース会@ひとん家 野村・西村・伊木・松岡・江口・松元・中村・平瀬・坂口・友岡	
	29	支部総会の案内ハガキ締め切り~支部総会用資料(前期支部会報)制作 西元	
7	4	支部総会に向け役員会議(ハガキ集計~資料確認)@東洋警備 松下・西村・西元	12 8 23
	6	雨水会 鹿児島県支部総会@サンロイヤルホテル 松下・西村	
	13	校友会 鹿児島県支部総会・雨水会合同懇親会@タイセイアネックス(41名)	
	19	桐原省吾校友 お通夜出席 西村・西元	
	20	校友会 全国支部長会議・実務担当者会議@東洋大学雨水会館 松下・西元	
	21	校友会 全国女性の集い 江口・坂口	
8	25	レディース会@霧島アートの森 野村・江口・松岡	6
9	20	支部会報制作会議 西村・岩城・西元	11 11
	27	第16回ホームカミングデー@白山125周年記念館 岩城	
10	28	総合スポーツセンター訪問@板橋区清水町 岩城	16 19
	9	九州・沖縄ブロック交流会@熊本 松下・西村・野村	
	13	熊本県支部創立80周年記念支部総会・懇親会 松下・西村・野村	
	19	九州・沖縄ブロック交流会レポート書類発送提出 松下	
11	19	藤原校友~支部会報企画・ドリブラ インタビュー対談 西村・藤原・西元	16 19
	21	金井校友~支部会報企画・発掘ザ校友 インタビュー対談@薩摩伝承館 金井・池田・西元	
12	25	支部年会報発送@東洋警備 松下・西村・岩城・西元	



東洋大学校友会  
鹿児島県支部  
平成25年 ビジュアル会務報告  
写真は語る↓1年の歩み





# 校友会全国代議員会 校友大会

○代議員会／松下・西村  
○校友大会／松下・西村・松永・奥村・西元

5.18(土)13:00~  
5.19(日)11:00~

## 東洋大学校友会代議員会



校友会会長は羽島知之氏が続投  
副会長は福島良一氏、浅窪壮一氏が選任



懇親会はスカイホールで

のど自慢大会で  
会場の笑いを誘った  
奥村校友の「焼酎天国」  
歌に踊りにミュージックと人三役  
正にエンターティナー

### 校友会全国代議員会

平成25年度、代議員会が5月18日(土)午後1時より東洋大学白山校舎5号館井上円了ホールで開催された。鹿児島からは松下支部長と西村が参加した。まず、平成24年度事業計画、決算報告、平成25年度事業計画、予算案について全員拍手で承認された。

#### 第8号議案の会長・副会長の選出について

会長の候補者は羽島知之氏(城南支部長・昭和35年経済学部卒)1人の立候補であったため拍手により全員一致で承認された。副会長は候補者が福島良一氏、浅窪壮一氏、佐藤嘉則氏の3名の立候補があったため、選挙により福島良一氏、浅窪壮一氏が選任された。

#### 支部会報コンクール

支部会報コンクールの結果、鹿児島県支部は「佳作」に入選。金賞は三多摩支部、銀賞は若手県支部、銅賞は長崎県支部であった。上位に入った支部の会報を手にとって見ながら、今後の編集方針として、鹿児島県支部会報は学ぶべきは学びながらも「鹿児島らしい方針」で進め、校友の皆さんに届けたいと改めて思う次第であった。

#### 懇親会

懇親会はスカイホールで行われた。松下支部長は、各支部に知り合いの方が多く、絶えず多くの人に囲まれ

松永副支部長「バーストップ」を  
泣〜い声で熱唱。



### 盛り上げよう レディース会

6月レディース会〜鹿児島市

6月25日(火)鹿児島市の「ひとり家」という健康食のお店で、今年のレディース会を行った。校友からは松本伊子、伊木三喜子、江口慶子、松岡洋子、坂口晶子、友岡和美さんと和美さんのかわいいベイビー、そして、野村涼子。それに、浦水会OBの中村千江子、平瀬洋子さんの10名と、西村副支部長の計11名の参加であった。

#### 友岡ベイビー大活躍

通常の支部のレディース会ならば若干平均年齢が高めになるのだが、今回は友岡さんや坂口さんの若手の参加、それにまだ一歳にならない友岡さんのベイビーが加わり、ぐっと平均年齢が下がったものになった。愛らしい友岡ベイビーを囲み、それは和やかなものとなった。

楽しい昼食をとりながらの懇親会となった。初めて参加の坂口さんも若くて素敵な方で、坂口さんや友岡さんのような若い方々にもっと参加して欲しいと思った。

#### 西村副支部長に焼酎をプレゼント

西村副支部長が南日本写真展で優秀賞を受賞されたということで、お祝いとして、レディース会から焼酎「三岳」をプレゼントした。三度のご飯より焼酎が好きなら西村副支部長のこと、大いに喜んで下さった。また司会進行が絶妙に上手い副支部長の司会で会は大いに盛り上がり、美味しく、身体にも良く、美肌にも最高の料理を頂きながら、あつという間の3時間を過ごすことが出来た。

#### 8月レディース会〜霧島アートの森

また、8月25日(日)は、霧島の松岡洋



松本・江口コンビ、相変わらずの仲良さぶり



怖くないでちゅよ〜



子さんの声かけて江口慶子さん、野村涼子3人で「霧島アートの森」へ行きました。初めての「霧島アートの森」。霧島の清々しい空気のなか、高橋コレクション、マインドフルネス展が行われており、大自然のなかに溶け込んだいろいろな彫刻・建造物など、すべての物に感動をおぼえた。

#### 霧島温泉でリフレッシュ

その後、霧島の「野の湯」温泉に行き、薬草木の生い茂る森奥深く湧き出る温泉に、身も心もリフレッシュさせてくれる楽しい日帰りの旅であった。

これからも、このような会をいろいろな方法で、また、いろいろな場所で実施していきたいと思うことであった。皆様方からの、いろいろな計画やアドバイスをお待ちしております。

(レポート/副支部長・野村涼子)



8月レディース会〜霧島アートの森

### 校友大会〜のど自慢大会

#### 第二回東洋大学全国のど自慢大会

全国から18名出場、九州沖縄ブロックからは鹿児島から松永、西元、奥村の3名が出場した。3名とも自分の得意とする歌を堂々と歌唱した。その中で西元幹事長が想定外の七位入選を果たした。

#### アトラクション

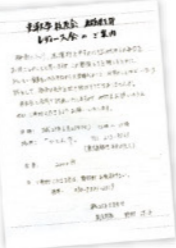
シャンソン、カントリーソング、ダンス、マジックショー、学生による応援指導部の演奏、少林寺拳法による演武など盛り沢山であった。また、お楽しみ抽選会では支部校友の奥村氏が5000円の商品券を当てた。最後に、600名の校友の集まりであったが、サークル、学科、ゼミ、他いろいろな種類の集まりのスペースがあった。

#### 受賞者から一言(西元校友)

晴天の霹靂で「のど自慢大会」に参加することになりました。カラオケボックスで練習するも、カラオケマシンの採点は最悪でした。本番の日はとても緊張しましたが、ダメ元で思い切り声を出しました。何故か想定外の七位入選となり、自信がきました。とても楽しい思い出になりました。機会を作って下さった本部に感謝・感謝です。

#### 高橋コレクション、マインドフルネス展

日本屈指のコレクター、精神科医・高橋龍太郎氏により収集され、2000点に届くといわれる「高橋コレクション」は、日本の現代美術を俯瞰する上で欠かすことのできない貴重な作品を数多く含み、国内外での重要性が認識されています。「マインドフルネス」とは「あるがままにアートを受け入れること」「今、ここにあることへの気づき」を促し、作品を制作するアーティスト、その作品を観る私たちとをつなぐ言葉です。日本をアートの力で元気にしたい、という高橋氏の想いが強く込められています。(霧島アートの森のHPより引用)



西村校友による  
味わいのある  
手描きの案内状



東洋大学校友会  
鹿児島県支部

天然生活 ひとり家(ひとりち)  
鹿児島市泉町11-9 TEL.099-213-9565  
営業時間 11:30~14:00 / 18:00~23:00

霧島アートの森  
鹿児島県始良郡湧水町木場6340-220  
TEL.0995-74-5945  
開園時間 9:00~17:00 (入園16:30まで)

6月レディース会



西元校友は「ロニーチャップリン」を熱唱  
まさかの想定外で七位入選。



いよいよ奥村校友の出番、緊張の瞬間。



何故か、西元校友が7位に入賞



奥村校友と福島副会長、鹿児島弁で対談



歌い終わった後は学食で乾杯!



支部会報コンクール金賞の三多摩・米田支部長



九州ブロックを代表して歌ってきました。

のど自慢参加賞に  
お楽しみ抽選会の商品券  
東京まで来て良かった〜!





平成25年 ビジュアル会務報告  
**写真は語る→1年の歩み**  
**鹿児島県支部総会 7.13(土)**  
**校友会・雨水会合同懇親会**  
 ○場所／ホテル・タイセイアネックス ○時間／16:30 受付開始～  
 ○来賓 校友会常任委員(総務部会) 中里繁夫氏 (昭和50・土木) 埼玉東支部  
 雨水会 鹿児島県支部長 山方直子氏

**盛會に終わった  
支部総会・合同懇親会**

支部創立95周年に向けて  
 鹿児島中央駅近くのホテルタイセイの  
 前には、5本の東洋大学紫紺の校旗が、夏  
 の風にはためいている。平成25年7月13日  
 (土)午後4時30分受付開始。午後5時より  
 総会開始。西村副支部長の司会ですべての事  
 項が承認される。東洋大学校友会常任委員の  
 中里繁夫氏より大学近況および本部からの報  
 告が約15分ほどある。  
 最後に来年度は、鹿児島県支部創立95周年  
 にあたるので、それに向けての記念行事のこ  
 となどを考えてもらおうようお願いする。  
**校友会本部支給の帽子で集合写真**

ホテルのロビーで、今年の記念品の帽子を皆  
 がぶり写真撮影。皆、笑顔になる。校友会本部か  
 ら支給された帽子はなかなかの人気であった。  
 午後6時より懇親会開始。最初は41名の参加  
 予定であったが当日、体調不良などで5人の欠  
 席があり36名の会となった。それでも初めての  
 参加が2人。子供さんの代わりに2人の父兄の  
 参加と、新しい動きがありがたい。また、今年  
 は女性の参加が7名あり嬉しいことである。  
 雨水会支部長の山方直子氏より「校友会との  
 つながりが上手い、している、とてもやりやす  
 く、そしてありがたい」とのお言葉をいただく。  
**渋谷校友の乾杯の音頭で懇親会スタート**

校歌を大きな声で合唱したあと、昭和42年  
 卒で出水市長の渋谷俊彦校友の乾杯の音頭で  
 懇親会が始まった。渋谷校友のスピーチは何時  
 聞いても素晴らしい。今回も唸ってしまった。  
 今回の総会・懇親会に初参加の昭和46年卒の  
 中村弘校友、昭和54年卒の佐伯保朗校友の自  
 己紹介。お二人から「これから毎年参加したい」  
 とありがたい言葉をいただく。  
 宴も中盤になり、当支部恒例のじゃんけん  
 ゲームに入る。多くの校友から頂いた焼酎、温  
 泉招待券、お菓子などの差し入れを、じゃん  
 けんをしながら当選者を決める。そこに「喜憂  
 あり、笑いが溢れる。」  
 ゲームが終わり、そのあと去る5月に校友会  
 のど自慢大会に九州代表として出場した松永  
 幹太、西元大作、奥村司校友の自慢の歌が披露  
 された。お酒が入っているので本番の時より、上  
 手に歌いこなしているようであった。  
**ファンキー常山氏の「島育ち」で皆踊る**

常山隆則校友が「島育ち」を歌い出すと、多く  
 の踊りの輪ができた。時間の進む中、奥村司校  
 友の健康体操。「ちゃん虫のうた」(鹿児島  
 方言の歌)で愉快に、楽しくほからかに5分ほど  
 体操をする。  
 最後に中村弘校友の一本締めで懇親会を終え  
 る。皆、来年も元気に会えることを願いながら、  
 今年の支部総会・懇親会は和やかに解散した。  
**来年に向けて、  
共に95周年を盛り上げよう**

新しい校友の参加、多くの女性の参加、雨水  
 会の参加と会を盛り上げてくれる多くの校友  
 のおかげで盛會の内に平成25年度の鹿児島  
 県支部の総会、懇親会を終えること  
 が出来た。来年は、創立95周年である。  
 より盛大な会になるように、皆でいろ  
 いろなことを考えて95周年を成功さ  
 せたい。もし、来年7月予定の支部総  
 会以前に、校友の皆さんから意見や  
 アイデア等あれば、支部役員まで、  
 遠慮なくご連絡いただきたい。

皆さん、来年の新年会および支部創立95周年支部総会懇親会でまたお会いしましょう！





東洋大学 校友会  
九州・沖縄ブロック交流会

平成25年 ビジュアル会務報告  
写真は語る→1年の歩み

# 校友会 第1回九州・沖縄ブロック交流会 11.9(土) 熊本県支部 創立80周年記念式典

○熊本市・熊本ホテル・キャツスル ○松下・西村・野村

九州・沖縄ブロック交流会の参加メンバー／羽島校友会長、福岡2名、佐賀1名、長崎3名、大分2名、沖縄1名、鹿児島3名、他は熊本メンバー

最後に、7月に東京で行われた「女性の集い」に参加された長崎の三浦宗子さんより報告をもらった。中央と地方の格

差を感じた。しかし、地方のレディース会の方向を見つけたような気がしたと報告された。この報告について、大分、福岡でも同じような報告がなされたということであった。ぜひ、来年もこの「女性の集い」を実施してもらいたい。そして、一人でも多くの女性が校友会に興味をもってもらえるように、鹿児島も雨水会と協力しながらレディース会をもっと活動の輪を広げたいと思うことであった。

熊本県支部創立80周年記念式典において、常務理事の田淵順一氏の「未来へ羽ばたく東洋大学の経営について」の講演があった。田淵氏がどれだけ苦労され努力されたかよく分かる内容であった。祝賀会にて、熊本支部長の菊田廣文氏、校友会長の羽島知之氏のあいさつ、そして、前熊本支部長の山本氏の乾杯で祝宴と移った。

懇親会も楽しい時間。宴も盛り上がったところ、ザ、わらべこわらによる熊本民謡のおてもやんなどコミカルな踊りが披露された。各支部の方々、熊本の校友の方々といういろいろな話を交わすことが出来、楽しい時間があったと言間に過ぎていった。鹿児島からは、松下支部長が「さつま揚げ」をお土産に持参し各テーブルに配られた。皆さんが、美味しく頂いてください。あとという間になくなっていった。

来年鹿児島県は、95周年である。これについて、いろいろな計画はなされてはならない。また、第2回交流会は、鹿児島で実施されることになっている。各支部の方々をお招きして、鹿児島島の元氣、明るさ、楽しさを大いに広げたいものである。

(レポート／副支部長 西村正郎)

九州・沖縄ブロック交流会

平成25年11月9日(土)熊本のホテル・キャツスルにおいて第1回九州・沖縄ブロック交流会が午後4時から午後5時30分まで開かれた。終了後は熊本県支部創立80周年記念式典に参加した。参加者は、福岡2名、佐賀1名、長崎3名、大分2名、沖縄1名、鹿児島3名、熊本20名であった。

まず大学時代の思い出を交えての自己紹介。サークル活動、学生運動のことなどいろいろ楽しい話が盛り上がった。

各支部の活動報告

次に各支部の活動につき、苦勞されている中でも努力されていることを、発表してもらった。長崎県は、来年五島列島で総会を実施することで、離島との交流をより深めたいとのこと。熊本県は、若い人を増やすために、体育系出身のつながりを大切にしている。柔道部出身の若い男性の意見が印象的であった。また、新聞広告を出したら数名の参加があった。福岡県は、支部長の若返りをはかり新しい動きをしたい。沖縄県は、タンカン狩りをしたり、またレディース会には、3万円の援助をしている。大分県は、陸上の池永選手への石碑の清掃を通じて、参加してくれる校友と絆を深めている。

鹿児島県支部は、総会に欠席の返事をくださった約90名に、総会資料冊子を送った。数名の方よりお礼の返事があり、来年は出席することになった。各支部も苦勞しながらも、何かの手立てをしながら一人でも多くの校友が増えることを努力されていることがわかった。

地方のレディース会の方向性

熊本県支部 95周年に向けて

熊本県支部創立80周年記念式典

熊本県支部 95周年に向けて

熊本県支部 95周年に向けて



支部監査風景 場所/東洋警備事務所

平成25年 ビジュアル会務報告  
写真は語る→1年の歩み

支部収支決算書提出 4.6(土)  
支部監査 6.22(土)  
支部総会・監査報告 7.13(土)

○会計担当/松永幹太 ○監事/中野博愛・有村孝一郎

平成24年度 収支決算書 自/平成24年4月1日 至/平成25年3月31日  
会計担当/松永幹太、監事/中野博愛、有村孝一郎

科目	予算額	決算額	増減	備考
年会費交付金収入	55,000	65,000	-1,000	66名 ①1,000円
幹事会費交付金収入	45,000	44,000	1,000	44名 ①1,000円
支部総会費収入	0	30,000	-30,000	
熊本県補助収入	0	0	0	
支部事務費補助収入	60,000	60,000	0	
支部会報発行補助収入	80,000	80,000	0	
ホームページ制作収入	20,000	0	20,000	
総会特別企画補助収入	0	30,000	-30,000	
女性参加促進補助収入	10,000	0	10,000	
各種支部企画補助収入	90,000	30,000	60,000	
支部総会通信費収入	-40,000	-45,265	5,265	
小計①	300,000	294,735	5,265	
支部総会参加費収入	270,000	258,500	11,500	
支部会費収入	150,000	154,000	-4,000	
寄付金収入	50,000	25,000	25,000	
預金利息収入	30	59	-29	
雑収入	109,970	160,000	-50,030	広告料
小計②	580,000	617,559	-37,559	
収入計③=①+②	880,000	912,294	-32,294	

科目	予算額	決算額	増減	備考
支部総会開催費支出	250,000	303,501	-53,501	
支部会報制作費支出	400,000	337,000	63,000	
支部活動費支出	155,000	150,692	4,308	新年会84,000円、花見会53,883円
地区活動費支出	0	0	0	
会費支出	50,000	19,720	30,280	
通信費支出	25,000	53,855	-28,855	会報送料42,700円
印刷費支出	10,000	0	10,000	
事務用消耗品費支出	10,000	0	10,000	
旅費交通費支出	10,000	0	10,000	
庶務費支出	50,000	14,723	35,277	
渉外費支出	10,000	0	10,000	
雑支出	20,000	0	20,000	
予備費支出	0	0	0	
支出計④	1,000,000	879,491	120,509	
当期収支差額⑤=③-④	-120,000	32,803	-152,803	
前期繰越収支差額⑥	419,941	419,941	0	
次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥	299,941	452,744	-152,803	

上記のとおり報告いたします。  
平成25年4月20日  
支部長 松下健一  
会計担当 松永幹太  
監事 中野博愛、有村孝一郎

平成25年度 支部予算書 自/平成25年4月1日 至/平成26年3月31日  
会計担当/松永幹太

科目	平成25年度 予算額(イ)	平成24年度 予算額(ロ)	増減(イ)-(ロ)	備考
年会費交付金収入	65,000	65,000	0	66名 ①1,000円
幹事会費交付金収入	44,000	45,000	-1,000	44名 ①1,000円
支部総会費収入	0	0	0	
熊本県補助収入	0	0	0	
支部事務費補助収入	60,000	60,000	0	
支部会報発行補助収入	80,000	80,000	0	
ホームページ制作収入	0	20,000	20,000	
総会特別企画補助収入	30,000	0	30,000	
女性参加促進補助収入	0	10,000	10,000	
各種支部企画補助収入	30,000	60,000	-30,000	
支部総会通信費収入	-45,000	-40,000	-5,000	
小計①	264,000	300,000	-36,000	
支部総会参加費収入	260,000	270,000	-10,000	
支部会費収入	150,000	150,000	0	
寄付金収入	25,000	50,000	-25,000	
預金利息収入	50	30	20	
雑収入	149,950	109,970	39,980	
収入計②	589,000	617,559	-28,559	
支出計③=①+②	849,000	880,000	912,294	-31,803

科目	平成25年度 予算額(イ)	平成24年度 予算額(ロ)	増減(イ)-(ロ)	備考
支部総会開催費支出	250,000	250,000	0	
支部会報制作費支出	350,000	400,000	-50,000	
支部活動費支出	150,000	165,000	-15,000	
地区活動費支出	0	0	0	
会費支出	50,000	50,000	0	
通信費支出	50,000	25,000	25,000	
印刷費支出	10,000	10,000	0	
事務用消耗品費支出	10,000	10,000	0	
旅費交通費支出	10,000	10,000	0	
庶務費支出	50,000	50,000	0	
渉外費支出	10,000	10,000	0	
雑支出	20,000	20,000	0	
予備費支出	0	0	0	
支出計④	960,000	1,000,000	879,491	-40,000
当期収支差額⑤=③-④	-111,000	-120,000	32,803	9,000
前期繰越収支差額⑥	452,744	419,941	419,941	32,803
次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥	341,744	299,941	452,744	41,803

上記のとおり報告いたします。  
平成25年4月20日  
支部長 松下健一  
会計担当 松永幹太

会計担当所感「倍返し」～年会費交付金～  
副支部長・会計担当 松永幹太(昭和53・経済)

校友会鹿児島県支部の皆様こんにちは。支部の会計事務を担当している松永と申します。本日は、校友会費について述べさせていただきます。

校友会活動は、校友会本部からの各種交付金により行っている訳ですが、皆様の納入されている校友会費のうち1千円は、支部に還付され活動資金に充当しています。その交付金が今年度から2年間、2倍の2千円となりました。更に充実した支部活動と考えますが、まだ、会費を納入されていない方は、是非納入していただき、大いに支部活動をエンジョイしてみませんか。

●校友会費納入者のメリット○年4回発行される校友会報(カラー判)が送付○校友大会への招待(懇親パーティ等無料参加)○支部活動(総会・新年会・独自企画等)への参加

平成25年度 校友会「全国女性の集い」に参加 7.21(日) ○江口慶子 ○坂口晶子

7月21日(日)午後1時から3時まで東洋大学南水館において全国各地から76名の参加があり、初めて「全国女性の集い」が開かれた。鹿児島からは坂口晶子校友と、わたくし江口慶子の二名で参加した。

テーマは「校友会諸活動へ女性会員の参加を拡大し、全国的な交流を推進していくための方針の検討」としての討議が行われた。討議は9つの班に分かれて意見交換を行った。私たちはB班で兵庫、栃木、東京、鹿児島島の8名で坂口晶子さんの司会のもと行われた。以下、各班から出された意見をまとめてみました。

- 旅行(日帰りを含め)
- ランチの会
- お茶の会
- 音楽鑑賞などを企画したい。
- 女性



江口校友 坂口校友

で活躍している人の講演を聞きたい。●陸上の柏原選手など頑張っている人に会ってみたい。●教養を高めるべく美術館、博物館巡りをしたい。●近隣県支部の会員がお互い誘い合って企画をする。●「観光で来ました」と声をかけてほしい。●校友会には資格(マナー講師、詩吟師範など)を持っている人がいるので、その人たちに講師になってもらう。●「女性便り」を作成する。●スタートは1人でもいいから臆せず始めるべきである...などがあつた。

既に鹿児島で行っていることもあるが、これからもこのようなことを踏まえて、鹿児島でも出来ることから始めていきたいと思います。 (レポート/江口慶子)



今期ブロック長 松下鹿児島県支部長

西村副支部長

熊本県支部 平野さん、長崎県支部 三浦さん

菊田熊本県支部長

校友会 羽島会長

熊本市 熊本ホテル・キャツスル

東洋大学 田淵常務理事

大分県支部 朝久野さん、野村副支部長

校歌で大いに盛り上がる。



平成25年7月6日 浦水会鹿児島県支部総会 サンロイヤルホテル

# 浦水会 通信 Vol.3

## ご挨拶

支部長  
山方直子

平成25年7月6日、浦水会鹿児島県支部総会において、支部長に就任しました山方です。くよくよしない明るい性格と、肝っ玉母ちゃんの度胸で1年間頑張る所存でございます。

浦水会総会に松下支部長、西村副支部長に出席していただき日頃からのご支援、ご協力に感謝いたします。

今年は1年生に6名の方が入学され、2年生10名、3年生5名、4年生10名で会員は31名です。新役員も5名の方が、快く引き受けてくださり総会を終えることができました。また、9月14日に白山キャンパスで全国59支部長研修会が開催され、自己紹介から始まり北海道から沖縄支部までの、各支部長が保護者として且つ浦水会役員としての思いを熱く語っていました。私は人見しりをしない特技を生かして、九州地区の支部長や他県の方と交流し浦水会運営に意見交換もできました。

東洋大学の近況は創立150周年に向けて、新たな一歩を踏み出し、グローバル人材を育成する3つの教育柱(哲学、グローバル、キャリア)を掲げて取り組んでいます。グローバル教育においては、英語教育、短期留学支援の実施を行い782人(前年比210人増加)の学生が留学体験しています。また、自ら学んだ哲学を基軸とし国際社会で活躍できるリーダーを育成する目的で「東洋大学井上円了哲学塾」を開設し、作家、建築家、大手企業会長が講師を務め「未来を拓くトップセミナー」が開催され、明日を担うニューリーダーの育成に努めています。

子供たちには、未知なる可能性を信じて、大学で学んだ知識を知恵に変え、ストレス社会の中で逆境に打ち勝つ強い精神力と、ユーモラスなコミュニケーション能力を身につけて羽ばたいてほしいと願っています。

尚、7月13日の校友会総会に参加させていただき、皆様の強い結束力に触れて、歴史と心強さを感じました。

最後に東洋大学校友会鹿児島県支部の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げます。



面談風景

平成25年 会務状況			
日付	内容	場所	
1月12日	校友会・浦水会鹿児島県支部交流会	ホテル・タイセイアネックス	
2月16日	平成24年度九州地区支部長会議	大分市	
5月25日	平成24年度評議員会	東京・浦水会館	
6月8日	鹿児島県支部会計監査・支部役員会	鹿児島サンロイヤルホテル	
7月6日	鹿児島県支部総会	鹿児島サンロイヤルホテル	
7月13日	校友会・浦水会鹿児島県支部交流会	ホテル・タイセイアネックス	
9月14日	平成25年度全国支部長研修会	東洋大学 スカイホール	
10月26・27日	会員の集い・キャンパスツアー・講演会	井上円了記念館ほか	
平成26年	1月25日	校友会・浦水会鹿児島県支部交流会	ホテル・タイセイアネックス
	2月未定	平成25年度九州地区支部長会議	宮崎県

東洋大学浦水会 鹿児島県支部 役員構成		自平成23年7月 至平成24年7月
支部長	山方直子	副支部長 小野義法
幹事	前村義人	幹事長 井秀一
監事	白谷敏宏	監事 宗像健司

鹿児島県の学生数	
4年	10
3年	5
2年	10
1年	6
計	31

「浦水の由来」  
学祖井上円了先生が哲学館(東洋大学の前身)と哲学堂(東京都中野区)の経営のために寄付金を求めて国を講演して歩かれた時、寄付を寄せられた人々にそのお礼として書を揮毫され、書の「雅号」に浦水として使用されていた「浦水」をいただき浦水会となりました。「浦水」とは、学祖井上円了先生の出身地「越後の国、長岡西組浦村(現在の新潟県長岡市)」の「浦」を分散して、部首の「氵」(サンズイの「水」と「浦」を組合わせて浦水という雅号として使用されていたものです。

「浦水会の役割」  
本会は、昭和34年1月に「学生の善意と知性の伸長、健康の保全ならびに就職の斡旋等を通じて、大学に協力して学生生活の充実を図り、父母相互の親睦と連帯の責任感によって、学生の将来に希望と幸福をもたらすことを念願する」という趣旨をもって設立されました。以来、星霜を重ねて49年迎えたではありますが、昭和59年からは第2部(夜間部)学生のご父母・保護者の任意加入を得まして現在会員総数は2万4千人を超え、本部と59支部が常にかちり連携し、大学と協力しながら共に学生の卒業まで見守り続けていくという意味からであります。



法学部教授・学生部長  
小林 秀年様

浦水会本部常任理事  
大塚 文子様

浦水会 山方直子 鹿児島県支部長

校友会 松下健一 鹿児島県支部長



屋台村で締め



**東急インの紹介やアピールしてください。**  
お陰さまで鹿児島東急インも地域に根ざして26年目を迎えました。現在、リニューアルも進



**鹿児島東急イン** 創業/昭和63年 **2014年秋 東急ハンズ 鹿児島にオープン!**

〒890-0053 鹿児島市中央町5-1 Tel.099-256-0109 Fax.099-253-3692 <http://www.kagoshima-i.tokyuhotels.co.jp/>



切つてリニューアルしようと決意しました。

迎えるにあたり、このまま歴史を閉じていいのか?という想いが家族の間で強くなって、思い

それ、昨年の11月17日に創業百二十年を迎えるにあたり、このまま歴史を閉じていいのか?という想いが家族の間で強くなって、思い切つてリニューアルしようと決意しました。

あり。リニューアルしましたが、木材などは可能な限り昔の建物に使われていたものを再利用し、湯口等に創業当時のパーツを使う等して、創業からの歴史を大切に残すように心がけています。それから番台を残しました。今の銭湯は対面式になっていますが、私は昔ながらの番台を残したかったので。

**竹迫温泉** 創業/明治25年 〒890-0056 鹿児島市下荒田三丁目22-10 Tel.099-255-1954

## 鹿兒島東急イン

販売促進マネージャー  
**福山厚裕** (昭和60法)

### 業務内容

**福山さんの業務内容を教えてください。**  
販売促進のマネージャーをやっております。普通の会社では営業になります。販促チラシを作成したり官公庁・学校病院のお得意様を廻ったりしております。

**入社した理由などお聞かせください。**

東急インには26歳で入社しました。それまでは東京でプロダクションの仕事に就いておりました。東急インを志望した理由ですが、鹿児島に東急インが出来たばかりの頃、姉がここで婚礼を上げてまして接客サービスの動き、料理、雰囲気などがとても良く、ここで働きたいと思ったのが理由ですね。その前に私がまだ東京に居た頃、父が私を鹿児島に帰らせたいと思いい、良い就職先はないか?と校友会の鹿児島東急支部の当時の木場支部長や松下先輩等を訪ねていったようですね。その節はありがとうございました。

鹿児島東急イン 検索



行中です。支部校友の皆様には大変お世話になっております。そろそろ、お子様やお孫様が婚礼をされる時期になってきていると思います。是非とも婚礼などお手伝いをさせていただきたいと思えます。また当ホテルは中央駅より歩いて5分と非常に近い立地にあります。交通の便も非常に良い場所にあります。中央駅の近くで婚礼の宴会場を完備しているホテルは少ないです。是非ともご利用ください。尚、レストランや喫茶の方もお気軽にご利用ください。

### 業務内容

市電市バスの内外の広告、南国バス桜島フェリー等の交通広告の取次代理業。  
天文館やAMUのビジョン放送広告の取次代理業。

**岩城さんのお仕事は広告代理店経営ですが、大学卒業後に直ぐ、この仕事に就かれたのですか?**

いや、卒業後は東京電気というラジオテレビ用のイヤホンヘッドホン等を作る会社で働いておりました。  
当時、父が旭硝子(ホーロー)巧芸社という名前で、県警から鹿児島・九州二円の道路標識の仕事を手伝って欲しかった。父も年をとり私に手伝って欲しいというので、1年後に帰鹿。帰ったはいけれど、道路標識は大手が鹿児島にも年々押し寄せてきており、到底太刀打ち出来ないというので、それに変わる仕事を模索しておりました。そんな時に交通局の方から市電市バスの内外の広告の代理店をやらないか?という話がありました。そこから始まった仕事が今に繋がっています。平成11年になりまして、旭プラネットという名前に変更しました。

**今、広告関連の仕事はされていて如何でしょうか?**

今の広告業界はなかなか難しい状況にあります。企業が経費で一番先に削るのが広告宣伝費です。地元の山形屋とか最近では新聞広告やテレビ広告を打ちません。そうなるとう新聞社・放送局・大手広告代理店が影響を受け停滞していく訳です。政権交替で景気が向上するか?と思えば、なかなかそう簡単には向上しそうにないですね。  
**仕事をやる中で心がけていること等ありますか?宜しければ教えてください。**  
例えば、遠方のお客様からポスターの用意が出来たので送りますと連絡があります。そういう時、送っていたくは簡単なんです。が、こちらから片道2時間かけて直接受取りに伺っています。

### 業務内容

#### 公衆浴場業

## 竹迫温泉

女将 **平瀬葉子** (浦水会OB)

**リニューアルオープンして二年が経とうとしてありますが、如何でしょうか?**

新しくなった分、新しいお客様、若いお客様が増えましたし、家族連れのお客様も増えました。それに伴い、平均年齢がかなり下がりましたね(笑)。私の子供達が言うには今の若い世代の人達は、日常で利用する銭湯は、ひなびた感じより新しく綺麗なお湯が良いようです。

**リニューアルに至った話をお聞かせください。**

以前の建物は60年前のものでしたから瓦の重さで屋根が歪んでいましたね。瓦の葺き替えにも費用が凄くかかるし、もし台風が来て瓦が落ちたりすることでもあれば、廃業してしまおうかと迷い、悩んでいました。  
同業者(60年前、同時期に同じ造りで建築が廃業して、お湯を抜いて二週間後に建物が乾燥して、屋根が落ちたこと)もあって、廃業するのか、どうするか? 決断を迫られていました。  
それで、昨年の11月17日に創業百二十年を迎えるにあたり、このまま歴史を閉じていいのか?という想いが家族の間で強くなって、思い切つてリニューアルしようと決意しました。

す。その積み重ねでやってきました。信用を得る為に、誠意をもって仕事をするように心がけております。

**普段どんな感じで仕事をされていますか?**

市電が交通局に帰って来るのが夜10時過ぎからですから、それから1時間程で全車両に取り付けて、帰宅するのが夜11時半過ぎです。昼間にやることもあります。雨の日はポスターが濡れないように細心の注意を払っています。  
**仕事上で大変なことありますか?**

日付が入っているポスター等が大変です。選挙のポスターは終わったら即、外さないといけません。でもバスが170台位動いていますから、それを全部1日で外すことは出来ないで2日で全部外すようにしています。デパートの大売出しのポスターとかいやあもつと大変で、何が何でもその日の内に外さないといけないんです。夜中じゅう必死になって外しています(笑)  
**旭プラネットのアピールをお願いします。**  
校友の方々が市電や市バス、他、交通広告のご用命がありましたら、是非、旭プラネットをご用命ください。喜んでお手伝いさせていただきます。交通局で毎年主催のゆーフェスタというイベントがあります。多くのご家族連れがいらっしゃるのですが、そこで広告電車のコンクールがあり応募しましたら二位と二位になりました(笑)一位は、みなさんも記憶にあるかもしれませんが、日清・チキンラーメン号でした。



**株式会社 旭プラネット**  
創業/昭和33年  
〒890-0054 鹿児島市荒田一丁目3-19  
Tel.099-251-3240  
Fax.099-251-3227  
asahiplanet@mbd.nifty.com



番台には牛乳もございます。



**銭湯のお仕事内容など教えてください。**

一番重要なお仕事は風呂掃除ですね。鹿児島市の銭湯は一日に一回必ず「お湯を全部吐いて掃除をする」ルールになっています。ですので、毎日、あれだけのお湯を全部出しています。ウチはかけ流しだし24時間ずっと流れているから良いじゃないかとも思いますが、決まりは決まりです。22時30分に店を閉めて、それから11時40分まで毎夜掃除をしています。まず湯を捨てる前に洗面器や腰掛けを浴槽の中で洗います。床は昔は電気ブラシで掃除してましたが、今は高圧洗浄機でやっています。高圧洗浄機は私は扱えないので息子や男子バイト生がやっています。大変なのはサウナの掃除、檜の重いスコを全部出してから掃除しているのが夏場とか大変です。

**竹迫温泉のアピールをお願いします。**

竹迫温泉の一番のアピールは温泉かけ流しです。泉質には自信があります。また、今年で創業百二十一年になりました。鹿児島市内で番古銭湯ですが、鹿児島市内で一番新しい銭湯でもあります。リニューアルしましたが、木材などは可能な限り昔の建物に使われていたものを再利用し、湯口等に創業当時のパーツを使う等して、創業からの歴史を大切に残すように心がけています。それから番台を残しました。今の銭湯は対面式になっていますが、私は昔ながらの番台を残したかったので。





夢を抱き、語り、行動を起こすことが、人の成長につながっていく

# 夢 DREAM PLAN PRESENTATION KAGOSHIMA

ドリームプラン 鹿児島 ドリームプラン プレゼンテーション 鹿児島 2013

近年、ドリームプラン・プレゼンテーション(ドリブラ)というプレゼンテーション(プレゼン)が国内各地で行われつつあり、教育関係者からも熱い視線を送られ始めている。そのドリブラはユニークなプレゼンで、10分間という限られた時間の中、プレゼンターの夢の事業をプレゼンする。事業の価値を数字等で「説明するのではなく」、その事業が社会に広まった時、どんなシーンが起こるのかをスピーチと映像で「体験してもらう」というものである。プレゼンターは共感・支援を得た後も、事業を継続させ、成功させる為に、事業の価値と共に、自分自身の価値も高めていくことが重要になる。夢を抱き、語り、行動を起こすことが、プレゼンターと関わった人の成長につながっていく。

さて、今年9月23日にドリームプラン・プレゼンテーション鹿児島2013が市民文化ホールであった。そのドリブラ鹿児島大会にスタッフとして参加した藤原哲志校友(昭和63法)、大会に観客として参加、非常に感動したという副支部長の西村正一郎校友(昭和44文)に、いろいろとお話をしていただいた。藤原哲志校友の成長の物語を読んでいただきたい。

取材11月19日/トーク：藤原哲志(昭和63法)、西村正一郎(昭和44文)、西元大作(昭和60法) / 取材協力:佐藤育代(ドリブラ鹿児島代表)

## ドリームプラン・プレゼンテーションとは？

誰もがワクワクする!! 感動と共感の体験型プレゼンテーション

- 事業の価値を説明するのではなく、その事業が社会に広まった時、どんなシーンが起こるのかを体験してもらうのがドリームプラン・プレゼンテーションです。プレゼンターは10分間という限られた時間の中で、事業の価値、あきらめない理由を伝え、見ている人たちに大きな感動と共感を与えます。その結果、真の支援者を集めることができるようになるのです。
- 私たちの思いは、すべての人々が夢と勇気と笑顔にあふれた社会を創ることです。夢のきっかけは、過去の成功体験であったり、人との出会いであったり、思いつきであったりするかもしれません。しかし、どのようなきっかけであれ、どれもが未来を創造する素晴らしい夢の種です。
- とはいえ、どんなに素晴らしい夢であったとしても、それを現実化しようと考えるほど、問題がたくさん見つかるでしょう。けれども、まわりの人々が夢に共感して「あなたの夢を、ぜひ応援させてください」と言われるようになれば、夢が実現する可能性は飛躍的に高まります。
- 人々の心が震え、発表者と同じ思いになる感動と共感の体験型プレゼンテーションによって、夢は現実化していきます。発表者が、自分らしく輝きながら夢を語り、誰もが一緒にその夢を実現したい、と思えるような存在になる。10分間の感動と共感のプレゼンテーションを通して、輝きながら夢に挑む人々と感動を共感する場が、このドリブラです。

ドリブラ鹿児島ホームページより引用

## ドリブラと藤原校友の出会い

西村 先日、初めてドリブラ鹿児島大会を、西元校友の制作したチラシで知り「大人の夢の発表会」というキャッチコピーに興味津々、観に行ってきました。



5人の発表を聞いて、地元の若い人の胸の内を知り、すごく感動したことを覚えています。特にラーメン店従業員の山下さんは、僕が教職員だった頃の教子を重ねてみていました。山下さんは「自分が非行に走ったこと、更生がとても苦しかったこと、奥さんや多くの人に助けられて立ち直り、今の自分がある。これまでの経験から(青少年支援Family)を作って青少年達の更生を助けていきたい」そんな内容を観客に溢れる思いをプレゼンしていました。僕も彼のスピーチと映像によるビジョンが実現可能に思えて、自分に出来る事があればホントに力になりたいと思わせるような内容だったですね。僕はそういう感想なんです、藤原君自身とドリブラの出会いを話してください。

藤原 私は正直「自己啓発」と言うのが「うさん臭い」というか苦手でしたが、昨年2月、私の保険の仕事先のお客様で親しくさせている方から福島正伸先生(ドリブラ主催者)のセミナーが鹿児島であるという事で誘われたのです。お付き合い程度に参加しました。そこで初めて福島先生の話聞いて、すんなりと自分の中に入ってきました。それで昨年6月から定

期的に勉強会に自分の意思で参加するようになりました。勉強会は昨年11月まで月一回あって、参加メンバーと強固な信頼関係が出来ていきました。

福島先生が日本各地でドリブラ大会をやってらっしゃるし、じゃあ鹿児島でもドリブラをやろうと大会実行委員会が発足したのが昨年の12月でした。そこからどっぷりドリブラに関わることになりました。

## ドリブラでの藤原君の役割

西村 ところで、藤原君は自分でプレゼンしてみようとは思わなかったのですか？

藤原 私は前の職場が広告代理店にいた関係で、イベントプランニング〜裏方の実行委員として初のドリブラ鹿児島大会を「作り上げていく」という事にすごく惹かれました。それで実行委員として参加を表明しました。他の実行委員がイベント全般に素人だったのに対し、僕は制作物、イベント立ち上げに関して少しは知識や経験があったものだから。

西村 どうです。やってみて感想は？

藤原 裏方として、発表者の想いをきちんと伝えるためにもイベントを成功させたい一心でした。舞台進行計画とかMCの内容とか何度も練り直しました。

チケット販売も、それなりにお金をいただくイベントでしたから集客に大変苦労しました。今回多くの企業さん



に協賛等いただきました。自分の顧客先の方々にも協力をいただき感謝しております。ただ、仕事との両立がホントに厳しかったですね。

会場は市民文化ホールの第二でしたが、600名程でした。5人の発表者が本当に素晴らしいプレゼンをしてくれましたので、あの日は本当に盛り上がり、その後の懇親会でも感激の涙、涙でした。翌日から一週間ぐらいはポカリ虚脱感に襲われました。



西村 やり遂げたという達成感があったのですか？

藤原 そうですね。一回目として成功だったと思いますし、やっぱり長期に渡り仲間と協力して一つのイベントを作り上げていったことで、自分の中で大きな自信にもなりました。また、保険の仕事の中でも、即成約に結び付かないとき、お客様のせいにならないで、自分の中で「振り返る」ということが増えました。

西村 それはいいお話ですね。ドリブラで自分が成長した事を感じられたというお話だったんですけども、気になったのは集客の面でドリブラをどうアピールしたのですか？

藤原 ドリブラの本質を理解してもらう事は難しいと思います。例えば、私は子供の父親会に携わっており、その場でも説明させてもらったんですが、なかなか理解を得られなかったです。企業さんではポータブルDVDを持って行って、毎年東京であるドリブラ世界大会での発表者の10分間の映像を見ていただき

ました。その上で企画とか主旨とかを話しさせていただき協賛いただいたんです。創業者とかの「熱いお客様」は映像を見て目を潤ませる方もいらっしゃるって、その場で協賛金を頂いたりしました。

西村 僕も初めてドリブラって聞いたとき何のことも全然分からなかった。西元君から屋台村で一緒に飲みながら藤原君の話聞きましょよと誘われ、一緒に飲んで話を聞いて、おぼろげに見えてきたという感じでした。

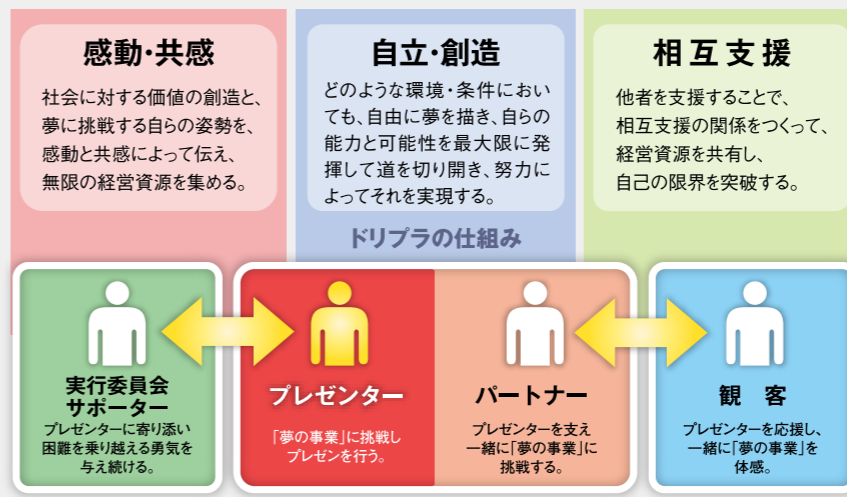
藤原 屋台村で飲んだ時に、カウンターのお客様にチラシを配ったら「夢とか何だかうさん臭いね。俺はチラシは要らないよ」と言った人がいましたよね。そういう中でも興味を持っていただけに、やっぱり、その5人の発表者の熱い思いを1人でも多くの方に知っていただきたいかったので、何とか分かってもらえるよう心を砕きました。

## 個人が自分の夢をプレゼンする時代

西元 話が少し逸れますが、プレゼンというと日本では2020東京オリンピック招致の大成功が記憶に新しいです。海外ではTEDトークなる一般個人でも出来る時間制限付プレゼンの機会があります。YouTubeでも一流プレゼンター達の素晴らしいプレゼン映像を沢山観ることが出来ます。そのTEDトークは日本でも、少しずつ浸透してきており、それに加え国内ではドリブラが盛んになりつつある…これはムーブメントなんですか？今回ドリブラに仕事で関わって、そんなことを感じました。

スポットライトを浴びることの無かった一般個人が、自分の夢を沢山の人に向かってプレゼンし、何らかのシーンを起こすことが可能になった時代、「大人の夢の発表会」のドリブラに、これからのムーブメントのうねりを感じました。こんなことは、かつては資本のある大企業等しか出来なかったことです。

## ドリームプラン・プレゼンテーション 3大テーマ



藤原 私の前職は広告代理店勤務で、企業向けのプレゼンを何度もやってきましたので違和感は何もないんです。でも、今回のプレゼンター、職業がラーメン屋の店員や整体師の方が沢山の人の前で、しかも映像を駆使して10分間で自分の夢をプレゼンする機会というのは、まずあり得なかった。企業で広報するポジションや仕事でない限り、普通はあり得なかった。そういう意味では時代が変わりましたね。

西村 ただ、プレゼンが庶民レベルで出来るようになったとしても、そう簡単なことじゃない。

藤原 はい。発表者には過酷な試練が待っています。ドリブラは、10分間という制約の中で、自分の夢が実現出来た時にどんなシーンが起るのか？映像と音を使い大勢の人に疑似体験してもらう為に、全身で情報を発信するものです。そのアイデアを元に映像や音をその分野の得意なスタッフが作ります。出来ていくビジョン全てに発表者は一貫して関わります。スムーズに行くとは限らない。それはそれ相応の産みの苦しみがあつたわけなんです。

9月発表として8月まで何度も練り直して、ボロボロ、自作原稿読みながら夢遊病者みたいに右往左往して、終わってみれば25分かかったとか。それで「一体君は何を言いたかったのか全くわからない!」とか。「よく頑張った」と言うのは簡単なんです。それでまた考えて、また次を出してくる、また叩かれる。それをまとめてまとめて圧縮して凝縮したのが9月23日発表されたものなので、逆に言えば初めてプレゼンを体験した方は感動しないわけがないわけです。

## 真剣に自分の夢に向き合う

西元 そんな発表者もドリブラに出会うまでは、真剣に自分の夢に向き合ったことはなかったのでしょうか？

藤原 なかったでしょうね。整体師の村田さんは「発表します」と手を挙げた時ですら、まだ夢はなかった

んです。漠然と生活している中で自分を変えたいという気持ち一心だったんです。ただ、どうやっていいのかわからなくて悶々とするなかで、ドリブラと言う場を与えられた。真剣に自分の夢に向き合い、本当に頑張った自分のビジョンを作り上げて発表したというのは、本当に財産だと思えますね。

夢を語るということで、共感を呼び、その共感呼んだ人間が人生とか考えたり影響をあたえるとするならば、私はどんどん発表するべきだと思います。今回プレゼンしたこの5人の人生も大きく変わったと思います。周りの実行委員たちも、何もなかった一年前にくらべれば、良い方向にガラッと変わってる人たちが多いいです。私もこのドリブラに携われて本当に満足してるし、ありがたかったと思っています。



ドリームプラン・プレゼンテーション鹿児島大会ポスター

## 投票カード(感動大賞・共感大賞・こども大賞)

観客(大人・こども)の投票によって、感動大賞・共感大賞が選ばれる。



## 応援メッセージカード

プレゼンターのやる気、事業を成功させるためのメッセージカード。観客がプレゼンを聴いて率直な感想・情報等をプレゼンターに書いて渡す。このカードはプレゼンターの今後の夢を叶えるための大きなアイテムとなる。また、「この夢は応援したい!」「この夢に賛同したい!」と思った人へ、ドリブラ後もプレゼンターのサポートをお願いしている。

# 発掘・ザ・校友 スペシャル

ホテル観光学科 黎明期の先輩を訪ねて

池田日道・金井 茂 スペシャル対談

平成25年11月21日取材 企画・制作／西元大作

東洋大学 観光学科 黎明期 先輩 池田日道 金井 茂  
「現役校友」の活動を伝えます。



観光学科後輩（インタビュアー）

吹上温泉  
みどり荘

池田日道

発掘された観光学科卒の校友

薩摩伝承館  
支 配 人

金井 茂

**池田** 先輩は昭和42年、東洋大学短期大学ホテル観光学科入学となりましたが、進学理由は何かですか。

**金井** 最初は調理希望でした。観光科に実習室（調理場）があると知ったので、段々フロントの方が面白くなつてきちゃったんです。それでフロントの方に路線変更しました。ただし、今でも調理は好きで中華料理とか全部やります。

**池田** その頃はホテル観光学科は創設したばかりの頃だったと思いますが、当時の事情をお話ください。

**金井** それまでの日本は企業として海外にホテルの出店が無かった頃でした。でも、今後は日本の経済成長に伴い、商社の海外進出が相見込まれ、進出の拠点としてホテルを海外に出店する動きが始まったばかりだったのです。そうなる海外でも通用する国際的なホテルマンを育成する必要に迫られていたわけです。

当時、ホテル観光学科があったのは東洋の他には立教大学だけでしたね。

**池田** 短大は二年間しかないのですが、いわゆる激動の60年代、実際の学生生活は如何だったでしょう。ちょうど学生運動が活発なころですが、思い出

等聞かせてください。

**金井** 当時は東上線の下赤塚に住んでました。東洋大はバリエード封鎖もなかったし、私の場合も殆ど学生運動と関係無かったです。学校の実習ばかり行っていました。実習で方々のホテルに行き、いろんなことを学びました。

そういう水道橋の実習先にダイエー？ ホテルがありました。当時はベトナム戦争真只中でアメリカ兵が沢山来ていました。英語の勉強にもなりました。銀座にGHQの免税店がありました。兵隊と一緒に買って買物したり。兵隊はベトナムの戦場から短期の休暇で帰ってくるから、金遣いとかとても荒かったですね。「また帰ってくるよ」と言っただけで帰ってこないことも。ベトナムで亡くなったのかどうか？

実習の他には独学で英語をよく勉強しましたよ。これからのホテルマンは語学だと思っていました。だいたい家にいる時は必ずFEN(米国極東放送)を聞いていました。解らなくても良いと思いついてました。また電車の中ではなるべく英語の本を読むようにしました。じつと見つけて、意味が分からなくても一生懸命単語を拾って書いて、段々解るようになるんじゃないですか。遊びたい盛りでしたから、麻雀とかもやりましたけど(笑)

**池田** 自分たちの頃の短大と言ったら、短大に行くのは女子という流れがあったのです。学生225名の内、男が留學生を含めて10人足らずだったのですが、当時はどうだったのですか？

**金井** 僕の場合は男女半々だったですよ。200人も女性がいたんですか(笑)

**ホテル・オークラへ入社**

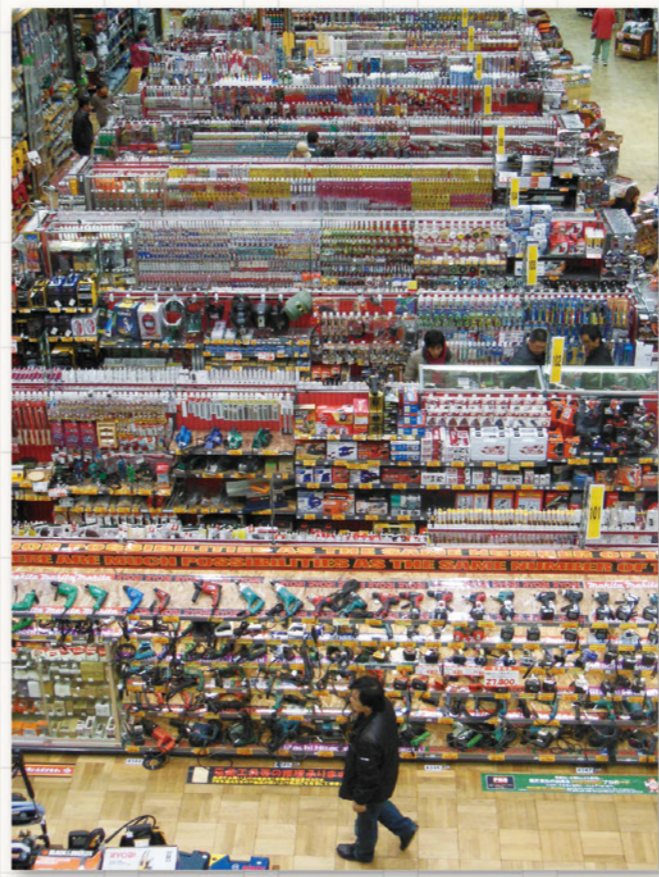
**池田** 短大を卒業してホテル・オークラへ入社されていますね。

**金井** 二社受けてホテル・オークラに受かったんです。当時は就職先の枠が各ホテルにあったんですよ。学校から送り込まれる実習生の数で枠が決まっていたから、そういう面ではオークラは多かったんです。でも、僕はオークラに実習行っていなかったんで、内定してからオークラに実習に行きました(笑)

**池田** 就職されたからのお話を聞かせてください。

**金井** 就職して二年後の昭和46年にオランダにオークラが出店し、オランダに行きました。外貨持ち出し額に制限があった時代で500ドル位かな？その頃で15万円位ですね。

昭和53年に、第3回7カ国サミットがボンの大使館でありまして、日本の総理は福田赳夫さんでした。私はボンの大使館に行き料理を担当していま



## 「ゆたかな国」

この写真のタイトルは「ゆたかな国」です。ある量販店に入ったとき、整然と並べられた大量の品物に圧倒されました。さらに二階に上がり、そこから眺める景色はそれ以上でした。その時、モノのあふれすぎている国、それでいいのかなあ？なんでもお金さえ出せば手に入る？いや違うと思う、シャッターを切りました。豊かすぎて、人として何か忘れていっているような気がしました。我々は「豊かな国」に浸り過ぎているのでは……？

**優秀賞**

「ゆたかな国」  
西村正一郎さん(66)  
鹿児島市谷山中央4丁目

品ぞろえに圧倒された  
の気持ちも込めてシャッターを押した。  
大形店が出た光景を切り取った。「日本はこれほどモノの豊かな国だったのか。圧倒」と同時に「この豊かさに溢れすぎていないか」とも戒めた。

【評】量販店の品数の多様さに、今の日本の経済状況が表現されている。批評性も感じられる。

南日本新聞 7月3日朝刊に掲載

**西村校友より寄稿してもらいました**

校友のみならず、こたにちは。校友会ではお世話になっております。さて、今年7月に不肖・西村、南日本写真展で優秀賞を受賞致しました。とても嬉しい限りです。皆様にも御礼申し上げます。振り返りますと、現職時代は、鹿児島高校に41年間お世話になりました。担当は日本史、サークル活動では譜面も読めない、何にも楽器が出来ないのに吹奏楽部の顧問を3年してました。そんな私も、長きにわたる教職を辞し、セカンドライフに移行した訳ですが、私は大学時代からずっと写真を趣味にしてみました。今はこの写真ライフを存分に楽しんでおります。

写真を趣味にしたきっかけは大学四年のとき、卒論のテーマが「田の神サア」だったのですが、県内各地の「田の神サア」を撮りまくっている内にすっかり写真の魅力に取り憑かれ、いろんなものを撮るようになっていきました。教師時代は卒業アルバムや学校案内でのスナップ写真を撮ったり、受け持ちのクラスの生徒達を撮って、卒業時にプレゼントしたりしていました。生徒達はとても喜んでくれました。今は時間もできて、いよいよ写真活動に熱が入ってきております。仲間も出来、いろんな写真展に応募しております。長男も写真が好きで、私とはまたひと味違う、若い感性に刺激をうけております。また、妻が畑仕事が好きでして、それに影響されて、私も畑仕事をホチホチするようになりました。汗をかいて農作物を収穫することは実に気持ちの良いもので、晩酌が美味しいです。

## 人参の収穫に喜ぶ



## 【もう一つの快挙】

東洋大学植物機能研究センターの文字を発見！  
同センターの共同開発の種で人参を自宅の畑で収穫

頃までに開き、株間10cm位にし、50gの化成肥料を  
追肥します。株間を一定にし初期の雑草防止に留意して  
ください。この品種は東洋大学植物機能研究センターとの共同開発から生まれました  
この種子は、チウム、イプロソロン種子衣を1回、処理しています  
（土壌消毒剤、殺菌剤、防虫剤、アザール、また、虫食いの予防に効果的です。）

種のパッケージの裏側の説明書に、  
東洋大学植物機能研究センターと記してある。



# セカンドライフ・スローライフ

西村正一郎校友の巻

【快挙】西村校友第43回南日本写真展で受賞。

## 【西村校友による作品の説明】

この写真のタイトルは「ゆたかな国」です。ある量販店に入ったとき、整然と並べられた大量の品物に圧倒されました。さらに二階に上がり、そこから眺める景色はそれ以上でした。その時、モノのあふれすぎている国、それでいいのかなあ？なんでもお金さえ出せば手に入る？いや違うと思う、シャッターを切りました。豊かすぎて、人として何か忘れていっているような気がしました。我々は「豊かな国」に浸り過ぎているのでは……？



いけだ きちどう  
**池田 日道**  
吹上温泉 みどり荘 代表  
昭和42年6月生まれ 鹿児島県出身  
昭和63年 東洋大学短期大学  
観光学科卒

した。スタッフは福田さんが起きる前に起きて、寝たのを確かめてから寝なきやいけなかったのですよ。ピリピリ神経を張りつめていました。

話は昭和51年に遡りますが、ハンガリーの首都ブダペストのインターコンチネンタルホテルで和食フェアがありました。そこにも行きました。当時の大使が都倉大使で、大使のご息が当時学生だった都倉俊(作曲家)さんでした。親子共々仲良くならまして、都倉俊さんは日本へ帰ってきてからもオークラへ遊びに来てくれました。

### ジヨエル・ロブション

**池田** 昭和53年、東京に戻ってからの話を聞かせて下さい。

**金井** 東京に帰ってきて、今度はフランス料理レストラン「ラベルエボック」のマネージャーになりました。これが面白かった。最新のフランス料理「ヌーベルキユイジーヌ」を出してました。あの頃「ホテル ニッコード・パリのレストラン「レ・セレブリテ」をミシュラン2つ星にした料理長ジヨエル・ロブションさんが独立し1980年に「ジヤマン」を開業、ミシュラン二つ星になりました。その翌年オークラは日本で二番最初

オークラがホテル学校を上海市内に創設しました。そこに私が校長として赴任したのです。が、社会主義の国でしたので、カルチャーショックが大きかったですね。

まず電話回線は繋がらない。お金が外人用の兌換券、地元の人用は人民元、その他に配給券があり、最初は分からなくて買物で不自由する有様でした。後になって兌換券はそのまま買物出来ることになってきました。我々外人の居住区は外人専用の高層アパートだったのですが、そこには24時間監視員がロビーにいて、建物の周りは2mの高さの塀になっており公安が立っっていました。外部の人間は絶対入れないようにしてるんです。

学校では現地の従業員に「サービス」の概念を教えるのに苦労しました。「笑顔でモノを提供する」という意味を分かってもらえない。「モノはモノでしかない。何故、笑顔を添えなければならぬのか?」普通にホテル業の人の考えからすれば、全く逆の考えなんです。自分の方が混乱しそうになりました。

### 天安門事件

**池田** そんな時に天安門事件が起きていますね。

**金井** 正にそんな時に天安門が起きました。大変なことになったということ、現地の従業員達が「貴方は外人だから大丈夫。だから市内の状況を見に行くと写真撮ってきて欲しい」と言うんです。流石に写真は撮れませんでした。が、上海市内も主要道路は全部バリケードで封鎖状態でした。

その時の市長が賢明な人だったようで流血騒ぎを起さずに市をパリケード封鎖から解放したのですが、人民解放軍が進駐してきました。市民には武装解除して入ったことになっていたので、見に行ったら6月なのに防寒コートを着てるのです。コートの中に武装しているわけですよ。日本の新聞では武装解除して入ったことになっていて、いた筈です。

### 下竹原 啓高氏との出会い

**池田** オークラには通算何年勤務されていたのですか?

**金井** 33年です。先に述べた仕事の他には婚禮もやってまして、三年間で1000件位やりました。

**池田** その後に指宿に来られた訳ですが、指宿白水館の下竹原社長との出会いは?

**金井** 今の啓高社長とはオークラ時代からの仲なんです。社長が三菱商事にいて、よくオークラへ遊びに来ておられました。30年前ほどだったと思います。が、啓高社長が結婚されることになり、結納を私が担当したのです。その時からの付き合い合いです。オークラを辞めた後、宮城の実兄のイタリアンレストランで手伝いをやっていたんです。畑もやっていたんですが、突然電話がかかってきて、指宿に来ないかと誘われて、それ

からがまた大変でした(笑)

**薩摩伝承館**

**池田** では、薩摩伝承館の紹介をお願いします。

**金井** 薩摩伝承館は、白水館の創業者で、9月に亡くなられた下竹原弘志名誉会長の遠大な計画のもとに作られました。弘志名誉会長は「旅館経営はあらゆる日本文化の素材を駆使する芸術活動である」ということで美術品芸術品を60年前から白水館に集めておられました。これからは日本の少子化問題も含め国内の観光客が減少します。早いうちに芸術の館を作っておけば、お客様は海外からも来ていただけるだろう



うし、南薩の観光事業も発展するだろうと当館を建立されたのです。

当館を作るにあたり宇治の平等院に模して作ったところ、宇治の平等院のご住職が弘志名誉会長の事業活動と理念が素晴らしいということと無償で平等院の藤を分けてくださり、南の平等院・薩摩伝承館としてこれからも観光事業に動んでくださいますとお褒めいただきました。尚、当館はミシュランのグリーンガイドブックで、私設美術館では九州の中で唯一の二つ星です。公共では黎明館が二つ星とつめます。

### レストランフェニーチェ

**池田** その南の平等院にイタリアンのレストランがあるのは何故ですか?

**金井** 社長が「お客様に連泊して頂ける旅館を目指す」ということで、九州を連泊旅行されたら料理が刺身茶碗蒸し着火して食べる料理など、何処に宿泊しても同じだった。泊目は和食でもいけど二泊目は和食以外に最新のイタリアンも良いのではないかと。食材はある程度日本食と被っています。お客様も連泊して二度美味しい。それで広尾にある名門レストラン・アクアパッツァに出店をお願いしたので。

今は鹿児島出身の西窪操シエラを独自に招いて、更にグレードアップしております。

**池田** そんなお店が指宿にあるというのが何とも凄い話ですね。

**金井** 九州鹿児島島の田舎の指宿に、最新のイタリアンがありますと宣伝しても、なかなかお客様に分かっていただけない。でも一旦来て頂いたお客様殆どが満足されます。こんな本格的な最新イタリアンが食べられるなんて!と驚いていけます。但し、地元の方に敷居が高いと思われがちで、その点でいろいろと苦心してきました。最近になつて地元のご婦人方が女子会とかで着飾って来店されるようになり、嬉しい限りです。

### 池田 校友会にもレディーズ会つて言

**池田** 校友会にもレディーズ会つて言うのがあるんですよ。

**金井** じゃ「指宿の素敵なレディーズ会」是非、薩摩伝承館をご利用になっていただきたいです。

**多目的ホール・維新の間**

**池田** 多目的ホールに関してお聞かせください。

**金井** ここは「指宿に行ったら、カラオケ屋とパチンコ屋しかなかった。後

はシャッター街ばかりだった」と言われる地域です。何らかの新しい文化を持つてこないと、地域全体が盛り上がりません。そこで薩摩伝承館内に多目的ホールを作りコンサートやイベントが出来るように設計しました。

啓高社長が将来は指宿国際ジャズ・フェスティバルをやりたいと言っていて、今も音楽コンサートを毎月やるわけです。72回を数えました。話は逸れますが、菜の花マラソンは来年で33回です。第1回目を開催したのは故弘志名誉会長です。初回は雨、3000人しか集まらなかったんですよ。それが今は2万人規模ですよ。国際ジャズ・フェスティバルだつて夢じゃありません。ちなみに私も菜の花マラソンを走っています。

### 最後に

**池田** 後輩たちへのメッセージを。

**金井** 語学をやつて欲しいですね。職業が変わつても語学は活かせますし、一生いかせます。あとは健康ですね。栄養、休養、運動をバランスよくとってください。以上です。

**池田** ありがとうございます。



かない しげる  
**金井 茂**  
薩摩伝承館 支配人  
昭和23年1月生まれ 富山県出身  
昭和44年 東洋大学短期大学  
ホテル観光学科卒

- ### プロフィール
- 昭和44年 東洋大学短期大学ホテル観光学科卒業
  - 大成観光(株)ホテルオークラ入社
  - 46年 ホテルオークラ・アムステルダム異動
  - 53年 第3回七カ国サミットに料飲部で参加
  - 東京・ホテルオークラに異動
  - フランス料理ラ・ベル・エボック マネージャー
  - 55年 韓国ホテル新羅にて研修講師
  - 62年 上海花園飯店大倉、料飲部長
  - 63年 上海花園飯店ホテル学校設立、学校長
  - 平成 1年 天安門事件勃発
  - 2年 花園飯店オープン
  - 3年 東京・ホテルオークラに異動
  - 10年 東京・ホテルオークラ・宴会予約課、婚礼担当
  - 14年 ホテルオークラ退職
  - 15年 宮城の実兄のレストランを手伝う
  - 20年 指宿白水館・薩摩伝承館 支配人

〒891-0404 鹿児島県指宿市東方12131-4 (指宿白水館敷地内)  
TEL.0993-23-0211  
<http://www.satsuma-denshokan.com> **薩摩伝承館** 検索



薩摩金欄手

**ギャラリー 薩摩伝承館**

ミシュラン・グリーンガイドブックで私設美術館で九州唯一の一つ星。ここに来れば薩摩がわかる。



橋口五葉



音響設計にも力を入れている。

### 多目的ホール 維新の間



国内外のアーティスト達のポスター

古澤巖、プリズム、桑名正博、米良美一、AIR、リレット、Giovanni Allevi、Paula Lima、テルツ少年合唱団等、そうそうたるアーティスト達が薩摩伝承館でコンサートをおこなっている。また華道家・假屋崎省吾のパフォーマンス等のイベントも行っている。



Fenice

### レストラン フェニーチェ



南薩摩・指宿で本格的イタリアンをお楽しみください。

シエフ 西窪操

イタリアンの老舗「キャンティ」本店、南麻布「アッピア」、在ジュネーブ国連大使付料理長を経て、昨年5月に帰鹿。薩摩伝承館の料理長に就任。

**参加者  
大募集**

平成26年 校友会 合同 新年会を1月25日(土)に開催!

場所 ホテル・タイセイアネックス ☎099-257-1111

鹿児島市中央町4-32(鹿児島中央駅徒歩3分・東急イン前)

時間 18:00～ 会費 5,000円 (20代会員は半額)

併せて、箱根駅伝 祝勝会を行うことになるでしょう!?

**ご出席の方は  
下記迄ご連絡ください。**

☎090-4358-1947 (西村)

☎080-4174-7680 (西元)

☎080-3188-4884 (松永)



ビデオ上映で駅伝優勝シーンに沸き立つ支部会員(三連覇祝勝会・平成22年1月30日)

新年会は往復ハガキでの案内はいたしません。ご出席の方のみ、お電話で1月10日迄にご連絡ください。



**松下支部長イチオシ書籍紹介**

**本学学生が卒業22名をインタビューした『東洋大学出身の挑戦者たち』を刊行**

鹿児島から渋谷俊彦校友も取材されています。

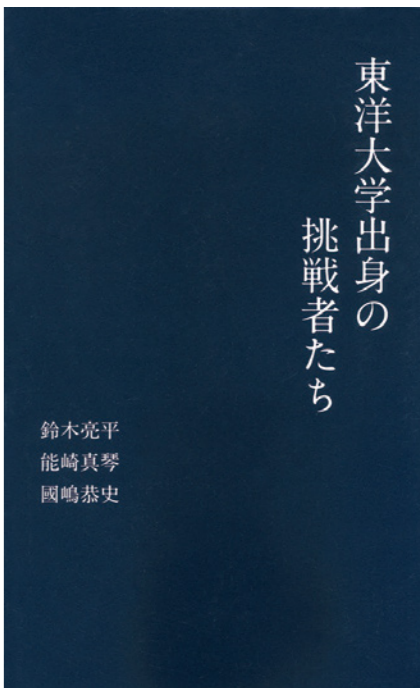
学生達の努力の賜物であるこの書籍を、皆さんにオススメします。もしかしたら、アナタのお友達が載っているかも知れませんヨ?

現役学生である鈴木亮平さん、能崎真琴さん、國島恭史さんが『東洋大学出身の挑戦者たち』を発行しました。本書は多方面で活躍されている、東洋大学卒業生22人に「後輩として先輩に聞きたかったこと」をテーマにしたインタビュー本です。卒業生の中にはアナウンサーや、自民党衆議院議員、シンガーソングライター、作家など多方面で活躍されている方々が多数います。

彼ら学生3人が、大学生活という、人生で最も時間を自由に使える期間で、今しかできないこと、今やるべきことはなにか、社会経験のある先輩からの“今だからこそ言える”アドバイスをインタビューしています。そして、この本、なんと学生達の自費出版なんだそうです。頭が下がります。

とにかく読んでいて、面白い、飽きがない、驚きがあり、最後に東洋大学を再発見することでしょう。本来なら、我々校友会の全支部が協力して校友の発掘と情報発信を行うべきではなかったか?と思うとともに、この3人の現役学生達に「よくぞやってくれた!」とお礼を言いたいです。

鹿児島支部でも支部会報で「波瀾万丈」や「発掘校友」などの企画で、支部校友の活躍ぶり取材して紙面にしてきました。この『東洋大学出身の挑戦者たち』を手にして、渋谷先輩のページをめくりながら、ボヤボヤしている学生達に先に追い越されてしまうなど、激を入れられたような気持ちになりました。(西元大作・幹事長・昭和60法)



鈴木亮平  
能崎真琴  
國島恭史

**その一秒を削り出せ 第90回 箱根駅伝**

12月10日、都内で「第90回東京箱根間往復大学駅伝競走」の記者会見が行われ、エントリー選手16名が発表されました。本学のエントリー選手は下記のとおりです。

主将 設楽 啓太 (経済学科4年) 副将 設楽 悠太 (経済学科4年)

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 大津 顕杜 (経済学科4年)      | 田口 雅也 (経済学科3年)     |
| 日下 佳祐 (経済学科4年)      | 淀川 弦太 (経済学科3年)     |
| 佐久間 建 (経済学科4年)      | 上村 和生 (経済学科2年)     |
| 延藤 潤 (都市環境デザイン学科4年) | 寺内 将人 (健康スポーツ学科2年) |
| 今井 憲久 (経済学科3年)      | 服部 勇馬 (経済学科2年)     |
| 齋藤 真也 (経済学科3年)      | 成瀬 雅俊 (経済学科1年)     |
| 高久 龍 (経済学科3年)       | 服部 弾馬 (経済学科1年)     |



**桐原先輩のご冥福をお祈り申し上げます。**

7月18日に桐原正吾校友(昭20/専経國)がご逝去されました。翌日、西村副支部長と西元の二人でお通夜にいらっしゃいました。加世田市の「さくら会館」で通夜・告別式があり、お通夜には大変な数の弔問客でした。桐原さんは2010年の支部会報において「波瀾万丈」で取り上げましたが、その取材の時に桐原さんと奥様による丁寧なおもてなしを受けております。その後、2011年に春の叙勲(旭日双光章)を受章しております。桐原さんは元鹿児島県味噌醤油工業協同組合理事長でありまして、長年の県内の味噌醤油業の発展に尽力されました。「波瀾万丈」でも、カネキ醤油での苦労話を取上げております。また松下支部長から校友会本部に校友会会長賞の申請を行い校友会から表彰されました。お通夜に行った時の話に戻りますが、受付の近くに桐原さんが新聞等に掲載された時の記事の切り抜きと一緒に、支部会報の「波瀾万丈」のページが大きく拡大コピーして展示されていました。それを見つけた時に、ジーンと来ましてお役に立ててホントに良かったと強く思った次第でした。(合掌)

**平成22年度～25年度 役員構成**

東洋大学校友会  
鹿児島県支部

顧問	村松 勇 (S34・文)	岩城 健 (S40・経済)	
相談役	渋谷俊彦 (S42・経済)	青木寿男 (S41・経済)	有村貞輝 (S38・経済)
支部長	代議員 松下健一 (S47・経法)	副支部長 代議員 西村正一郎 (S44・文)	
		副支部長 レディース会 野村涼子 (S45・観光)	
		副支部長 会計 松永幹太 (S53・経済)	
幹事長	西元大作 (S60・法)		
	有馬泰祐 (S40・経済)	能塩祐孝 (S51・法)	福山厚裕 (S63・法)
幹事	大橋紘一 (S42・社会)	岩本宏之 (S43・法)	池田日道 (S63・観光)
	豊島亮一 (S44・商)	下原実清 (S45・文)	江口慶子 (S63・文)
監事	中野博愛 (38・経済)	有村孝一郎 (49・経済)	



平成25年度版 支部会報 Vol.8

**編集後記**  
昨年の編集後記にマヤ暦が終わり、地球が滅亡する前に支部会報が、校友のみさんに行き渡るように…と書きましたが、何事もおこりませんでしたね。地球は滅亡せず、支部会報は行き渡り、箱根駅伝もしっかり応援しました。校友の皆さんとは新年会、支部総会・懇親会で会いまして元気なお姿を拝見しました。それから、この支部会報の会務報告でも取り上げておりますが、今年、私は何と校友大会のカラオケ大会に出るということで、わざわざ飛行機に乗って東京まで行って来ました。それも行く二週間前に突然、支部長から「西元幹事長、忙

しいところ悪いけどさ、再来週、東京に行けないか?」という電話がありまして、最初は何のことか?意味すらサッパリ分かりませんでした。ということで、理由は何であれ、東京に行ける!!ということで、取り敢えず、カラオケの練習に行きましたが、カラオケマンの成績は最悪…わざわざ東京に恥ずかしい思いをしに行くのか?と思い悩みましたが、結果は想定外の七位入賞。本命だった松永副支部長は、マイクの調子が悪く振るわずお気の毒様でした。それから、松永副支部長・奥村先輩双方、卒業後十年ぶりに見る大学の変わりように驚いていました。そういう所で今年も終わりつつあります。来年は支部創立95周年です。元気なお姿で新年会や支部総会・懇親会でお会いしましょう。では、良いお年を! (制作・西元)

「東洋大学出身の挑戦者たち」より渋谷俊彦校友のページから一部抜粋。



渋谷 俊彦 校友  
1967・経済学部  
鹿児島県出水市 市長

**■座右の銘「逆境は人生最大の師なり」**

渋谷 選挙に落ちていた時に自分で考えて、これを念頭に選挙活動をしていました。人間はうまくいっている時は何も感じないのですが、うまくいかなくなると色々なものに大切さを感じるのです。だからこそ逆境になると学ぶこともたくさんあるし、人の情けも本当に感じるわけです。  
■渋谷さんにとって今の仕事とは?  
渋谷 やりがいのある仕事で私にとって天職です。政治は常

に動いているので一瞬たりとも休むことができません。それでも私にとってはいきがいです。

■今後の目標、挑戦をお願いします。  
渋谷 今の仕事を体力、精神力が続く限り今後も全うしていこうと思います。自分のためではなく出水市民のために仕事を続けようと思います。

**「東洋大学出身の挑戦者たち」に取り上げられた卒業生たち**

小笠原 亘	1996・社会学部	TBSアナウンサー
嶋田 雅景	1975・法学部	株式会社クリハラント 代表取締役社長
坂本 真綾	2002・社会学部	声優・女優
前川 二郎	1968・社会学部	株式会社アンビックス 代表取締役社長
山内 太地	2001・社会学部	大学研究者・フリージャーナリスト
木村 太郎	1988・法学部	自民党 衆議院議員
石塚 毅	1994・法学部	株式会社いづかコンサルティング 代表取締役社長
増田 英浩	2005・法学部	株式会社ブーミング 代表取締役社長
渋谷 哲也	1993・法学部	フリージャーナリスト・作家
滝川 均	1985・社会学部	株式会社P・D・N 企画本部長
池谷 のぶえ	1994・社会学部	女優・劇団俳優
長沢 広明	1983・社会学部	公明党 参議院議員
橋本 岩樹	1969・理工学部	株式会社リゾン 代表取締役会長
野口 綾子	2006・社会学部	フリーアナウンサー(ホリプロ所属)
阿部英之助	1998・社会学部	和歌山大学 准教授
高田 茂	1972・法学部	株式会社大和不動産 専務取締役
鈴木 美香	1989・文学部	フリーアナウンサー・リポーター
渋谷 俊彦	1967・経済学部	鹿児島県出水市 市長
武島 鳳珠	1974・法学部	詩吟歌手・日本詩吟文化学院長
峠 達也	2003・経営学部	株式会社Doit 代表取締役社長
鈴木貞一郎	1948・経済学部	株式会社ビル代行 代表取締役会長
長島 忠美	1973・経済学部	自民党 衆議院議員(元東洋大学理事長)

著者名：鈴木 亮平さん、能崎 真琴さん、國島 恭史さん (全員 社会学部メディアコミュニケーション学科3年)

■書籍名/東洋大学出身の挑戦者たち ■販売価格/本体600円+税 ■発売日:2013年8月20日 ■取扱店/東洋大学生生活協同組合(白山、川越、朝霞キャンパス)

砂むし温泉  
**指宿白水館**

湯・味・心に歴史をそえて  
指宿白水館 検索



薩摩伝承館  
支配人 **金井 茂**  
(昭和44年 短期大学ホテル観光科卒)

☎0993-22-3131 〒891-0404 鹿児島県指宿市知人の里 <http://www.hakusuiikan.co.jp/>

指宿白水館グループ

IBUSUKI BAY TERRACE 指宿ベイテラス HOTEL & SPA



Produced by Ibusuki Hakusuiikan

Tel.0993-23-5552 鹿児島県指宿市東方5000番地  
<http://www.ibusuki-bay-terrace.com/>

詳しくはWEBでご覧ください。  
指宿ベイテラス 検索



東洋大学浦水会 鹿児島県支部

電車・バス・フェリー etc... 交通広告のことなら...



旭プラネット 代表取締役 岩城 健 (昭和40年 経済学部卒)  
〒890-0054 鹿児島市荒田一丁目3番19号 Tel.099-251-3240 Fax.099-251-3227



産業廃棄物収集運搬・一般貨物・重量物運搬移動・建築骨材販売  
**有馬運送株式会社**



代表取締役 **有馬泰祐** (昭和40年 経済学部卒)  
〒891-0131 鹿児島市谷山港3-1-29  
TEL.099-261-3311 FAX.099-261-4188

東洋大学校友会鹿児島県支部 副支部長・代議員  
写真愛好家・アマチュア司会進行

**西村 正一郎** (昭和44年 文学部卒)

〒891-0141 鹿児島市谷山中央4丁目4956  
TEL.099-267-4302 & 090-4358-1947 E-mail: nishimumasa@gmail.com

機械警備・常駐警備・交通誘導警備・輸送警備



鹿児島県公安委員会認定 第58号  
**東洋警備株式会社**

代表取締役 **松下 健一** (昭和47年 法学部卒)

〒890-0046 鹿児島市西田三丁目10番25号  
TEL.099-253-7111 FAX.099-253-7155

URL <http://www5.ocn.ne.jp/~toyo-sec/> E-mail: toyo-security@basil.ocn.ne.jp

鹿児島県支部会報 制作担当  
グラフィックデザイン

**Ducks Field**  
ダックス フィールド

代表・制作 **西元 大作** (昭和60年 法学部卒)

〒890-0041 鹿児島城西2-22-10-510  
Tel & Fax.099-210-5123 E-mail: dcesaku@mac.com

パンフレット、名刺、チラシ等の  
紙媒体広告制作全般 及び  
写真撮影・ビデオ制作・Web制作

吹上温泉



細やかな人情と  
素朴な  
いで湯情緒に  
心ゆくまで  
おひたください

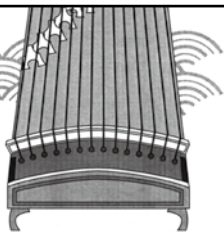
吹上温泉みどり荘 検索

[www.midorisou.com](http://www.midorisou.com)

〒899-3303 鹿児島県日置市吹上町吹上温泉 代表取締役 **池田 日道** (昭和63年 短期大学 観光科卒)  
TEL.099-296-2020 FAX.099-296-4920

**匠の技。**

心にしみる伝統の音色、格調高い弦の響きを極限まで追求した中村屋の和楽器。研ぎすまされた匠の技が演奏家の心に響きます……



和楽器専門店  
御琴・三味線・太鼓・製造・修理

**助中村屋楽器店**

中村 真介 (平成15年 文学部卒)

〒892-0844 鹿児島市山之口町8-41 ☎099-222-4615・222-2719



**竹迫温泉**

平瀬 健 (平成19年 経済学部卒)  
勤務先/東京ガスライフバル千葉

○営業時間 5:30~22:30  
○定休日: 毎月 第三木曜日 (祝日の時は翌日) ○駐車場完備  
鹿児島市下荒田三丁目22-10 (八幡小近) Tel.099-255-1954

☆☆☆  
ここは私の三ツ星エリア!

**ホテルタイセイアネックス**

鹿児島中央駅から徒歩3分!

鹿児島市中央町4-32

TEL 099-257-1111

